

東京エリアの2024年2月分電気料金の燃料費調整について

東京エリアの2024年2月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	▲6円06銭	▲3円50銭	▲9円56銭

※2023年11月2日の閣議決定「デフレ完全脱却のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2024年2月分から5月分（1月使用分から4月使用分）においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき3円50銭値引きしています。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 9～11月 の実績	平均原油価格	85,239 円/k1
	平均LNG価格	90,704 円/t
	平均石炭価格	27,105 円/t
	平均燃料価格	53,000 円/k1
基準燃料価格		86,100 円/k1

（参考）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		＜換算係数＞	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格	A	85,239 円/k1	× 0.0048 (α)
LNG価格	B	90,704 円/t	× 0.3827 (β)
+) 石炭価格	C	27,105 円/t	× 0.6584 (γ)
↓ (10円の位で四捨五入)			
平均燃料価格		53,000	円/k1 (100円単位)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		＜基準単価＞	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価	=	(86,100 - 53,000)	× $\frac{18.3}{1,000}$ (銭)
	=	605.73	
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)	=	6円06銭	/kWh
		＜激変緩和措置＞	
		↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	▲6円06銭	- 3円50銭
	=	▲9円56銭	/kWh

以上